



2021年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年6月11日

上場会社名 クミアイ化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4996 URL <https://www.kumiai-chem.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池好智
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員総務人事部長 (氏名) 吉村 巧 (TEL) 03-3822-5036
 四半期報告書提出予定日 2021年6月14日 配当支払開始予定日 2021年7月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年10月期第2四半期の連結業績(2020年11月1日~2021年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第2四半期	58,765	0.7	4,796	△3.5	6,468	18.2	4,720	24.0
2020年10月期第2四半期	58,383	△0.1	4,971	△11.3	5,473	△15.5	3,805	△18.4

(注) 包括利益 2021年10月期第2四半期 2,185百万円(△34.4%) 2020年10月期第2四半期 3,329百万円(11.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期第2四半期	37.74	—
2020年10月期第2四半期	30.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年10月期第2四半期	174,376	105,734	57.1
2020年10月期	154,857	103,959	63.6

(参考) 自己資本 2021年10月期第2四半期 99,493百万円 2020年10月期 98,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期	—	4.00	—	8.00	12.00
2021年10月期	—	5.00			
2021年10月期(予想)			—	8.00	13.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年10月期の連結業績予想(2020年11月1日~2021年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,400	5.7	8,300	0.2	10,600	6.9	7,400	11.8	59.17

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年10月期 2 Q	133,184,612株	2020年10月期	133,184,612株
② 期末自己株式数	2021年10月期 2 Q	8,081,878株	2020年10月期	8,136,495株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年10月期 2 Q	125,065,913株	2020年10月期 2 Q	125,083,173株

(注) 自己株式は、2021年3月18日に行った譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分により56,000株減少しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料の発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2021年6月25日(金)に、機関投資家・証券アナリスト向けのオンライン決算説明会を実施する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が長期化し、企業の生産活動や一部消費には回復傾向がみられるものの、経済活動の自粛等に伴う経済の停滞が継続し、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような情勢の下、当社グループにおきましては、本年を初年度とする中期経営計画「Create the Future ～新たな可能性へのチャレンジ～」を策定し、各事業において「研究領域、事業領域の拡大」「販売ルートの多様性確保」「コスト競争力の確保」「ESG(環境、社会、ガバナンス)を重視した企業活動」の4つの重点施策の遂行に取り組んでおります。

売上高は、海外向け農薬の出荷が前年を下回り、一部化成品の販売が減少したものの、国内販売が好調であったこと等により、58,765百万円、前年同期比382百万円(0.7%)の増加となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の増加等により、4,796百万円、前年同期比176百万円(3.5%)の減少となりました。経常利益は、4月末における為替レートの円安進行に伴う為替差益等により、6,468百万円、前年同期比995百万円(18.2%)の増加となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、4,720百万円、前年同期比915百万円(24.0%)の増加となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における海外向け売上高の割合は31.0%となりました。

セグメントの概況につきましては以下の通りです。

セグメント	2020年10月期 第2四半期			2021年10月期 第2四半期			前年同期比	
	売上高	売上高 構成比	営業利益	売上高	売上高 構成比	営業利益	売上高 (増減率 %)	営業利益 (増減率 %)
農薬及び 農業関連事業	百万円 44,285	% 75.9	百万円 4,985	百万円 44,581	% 75.9	百万円 4,581	百万円 296 (0.7)	百万円 △404 (△8.1)
化成品事業	9,726	16.7	226	9,301	15.8	389	△425 (△4.4)	163 (72.1)
その他	4,373	7.5	449	4,883	8.3	580	511 (11.7)	130 (29.0)
計	58,383	100.0	4,971	58,765	100.0	4,796	382 (0.7)	△176 (△3.5)

- (注) 1. 前第2四半期連結累計期間のセグメントの営業利益には、調整額として主に各報告セグメントに配分していない全社費用(報告セグメントに帰属しない一般管理費)689百万円が含まれております。
2. 当第2四半期連結累計期間のセグメントの営業利益には、調整額として主に各報告セグメントに配分していない全社費用(報告セグメントに帰属しない一般管理費)753百万円が含まれております。

① 農薬及び農業関連事業

国内は、新規殺菌剤「ディザルタ剤」の本格上市と、原体販売を含めた「エフィーダ剤」の販売が好調で前年同期を上回りました。海外は、「アクシーブ剤」の出荷がブラジル及びアルゼンチン向けで好調に推移したものの、米国向けの出荷計画の影響もあり、前年同期を下回りました。

以上の結果、農薬及び農業関連事業の売上高は44,581百万円、前年同期比296百万円(0.7%)の増加となりました。営業利益は4,581百万円、前年同期比404百万円(8.1%)の減少となりました。

② 化成品事業

ビスマレイミド類等の需要は回復傾向を示し、産業用薬品や発泡スチロールは、前年同期並みに推移しましたが、クロロキシレン系化学品は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け低調に推移しました。

以上の結果、化成品事業の売上高は9,301百万円、前年同期比425百万円(4.4%)の減少となりました。営業利益は389百万円、前年同期比163百万円(72.1%)の増加となりました。

③ その他

建設業が繰越工事及び進行基準工事の増加により前年同期を大幅に上回り、印刷事業や物流事業も順調に推移した結果、その他全体の売上高は4,883百万円、前年同期比511百万円(11.7%)の増加となりました。営業利益は580百万円、前年同期比130百万円(29.0%)の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は174,376百万円で、前連結会計年度末に比べ19,519百万円の増加となりました。これは主に商品及び製品が増加したこと等によるものです。

負債は68,642百万円で、前連結会計年度末に比べ17,744百万円の増加となりました。これは主に短期借入金が増加したこと等によるものです。

純資産は105,734百万円、自己資本比率は57.1%、1株当たり純資産は795円29銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年10月期の通期の連結業績予想は、2020年10月期の決算発表時(2020年12月14日)に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、2021年6月8日に公表いたしました「2021年10月期第2四半期連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当社の連結業績予想における新型コロナウイルス感染症に関連する影響は限定的と考えており、今後公表すべき事実が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,390	16,968
受取手形及び売掛金	27,617	44,618
有価証券	—	300
商品及び製品	26,007	35,018
仕掛品	9,571	9,698
原材料及び貯蔵品	6,555	5,494
その他	1,745	1,031
貸倒引当金	△83	△112
流動資産合計	90,803	113,015
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,566	10,441
機械装置及び運搬具(純額)	7,342	7,338
土地	12,139	12,154
建設仮勘定	2,482	3,790
その他(純額)	1,500	1,544
有形固定資産合計	34,029	35,268
無形固定資産		
のれん	3,729	4,410
その他	1,420	2,002
無形固定資産合計	5,148	6,412
投資その他の資産		
投資有価証券	22,280	17,067
長期貸付金	310	309
繰延税金資産	936	895
退職給付に係る資産	103	97
その他	1,377	1,447
貸倒引当金	△130	△134
投資その他の資産合計	24,876	19,681
固定資産合計	64,054	61,361
資産合計	154,857	174,376

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,194	16,127
短期借入金	10,309	28,198
未払金	4,637	3,169
未払法人税等	834	3,055
賞与引当金	1,545	1,303
環境対策引当金	426	204
その他	875	728
流動負債合計	33,820	52,784
固定負債		
長期借入金	9,434	9,090
繰延税金負債	2,135	1,118
役員退職慰労引当金	642	373
退職給付に係る負債	4,315	4,272
資産除去債務	40	41
その他	511	964
固定負債合計	17,078	15,858
負債合計	50,898	68,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,534	4,534
資本剰余金	37,081	37,089
利益剰余金	65,314	69,033
自己株式	△5,374	△5,333
株主資本合計	101,555	105,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,110	1,125
為替換算調整勘定	△4,114	△6,833
退職給付に係る調整累計額	△137	△122
その他の包括利益累計額合計	△3,142	△5,830
非支配株主持分	5,545	6,240
純資産合計	103,959	105,734
負債純資産合計	154,857	174,376

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年4月30日)
売上高	58,383	58,765
売上原価	43,665	43,788
売上総利益	14,719	14,977
販売費及び一般管理費	9,747	10,182
営業利益	4,971	4,796
営業外収益		
受取利息	12	9
受取配当金	92	81
持分法による投資利益	771	627
為替差益	—	827
貸倒引当金戻入額	0	3
その他	101	201
営業外収益合計	975	1,747
営業外費用		
支払利息	47	49
為替差損	418	—
その他	9	26
営業外費用合計	474	75
経常利益	5,473	6,468
特別利益		
固定資産処分益	23	113
投資有価証券売却益	4	236
受取保険金	8	—
特別利益合計	35	349
特別損失		
固定資産処分損	79	109
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	1	—
ゴルフ会員権売却損	—	1
ゴルフ会員権評価損	0	0
支払補償費	24	—
災害による損失	4	—
特別損失合計	108	110
税金等調整前四半期純利益	5,400	6,707
法人税等	1,571	1,880
四半期純利益	3,829	4,827
非支配株主に帰属する四半期純利益	24	107
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,805	4,720

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年4月30日)
四半期純利益	3,829	4,827
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49	21
為替換算調整勘定	△256	222
退職給付に係る調整額	13	15
持分法適用会社に対する持分相当額	△208	△2,901
その他の包括利益合計	△500	△2,642
四半期包括利益	3,329	2,185
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,326	2,032
非支配株主に係る四半期包括利益	3	153

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用)

税金費用について、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注) 1	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注) 3
	農業及び 農業関連 (百万円)	化成品 (百万円)	計 (百万円)				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	44,285	9,726	54,011	4,373	58,383	—	58,383
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	22	22	1,979	2,001	△2,001	—
計	44,285	9,748	54,032	6,352	60,384	△2,001	58,383
セグメント利益	4,985	226	5,210	449	5,660	△689	4,971

(注) 1 その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、発電及び売電事業、建設業、印刷事業、物流事業、情報サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△689百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年11月1日 至 2021年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注) 1	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注) 3
	農業及び 農業関連 (百万円)	化成品 (百万円)	計 (百万円)				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	44,581	9,301	53,882	4,883	58,765	—	58,765
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	19	19	2,315	2,334	△2,334	—
計	44,581	9,320	53,901	7,198	61,099	△2,334	58,765
セグメント利益	4,581	389	4,969	580	5,549	△753	4,796

(注) 1 その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業、発電及び売電事業、建設業、印刷事業、物流事業、情報サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△753百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。